# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2023年第7週(2月13日~2月19日)

### 今週のコメント

~インフルエンザ~ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

### 定点把握感染症

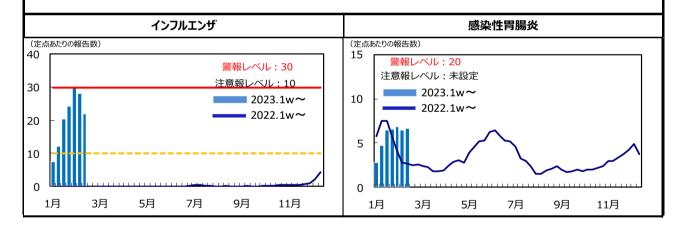
#### 「インフルエンザ 2週連続減少」

第7週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,528例であり、前週比2.6%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、突発性発しん、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.64、0.41、0.21、0.19、0.15である。

感染性胃腸炎は前週比2%増の1,288例で、南河内11.56、大阪市北部9.00、中河内8.05、堺市7.50、泉州7.37であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は11%減の79例で、大阪市南部1.11、中河内0.90、泉州0.37である。 RSウイルス感染症は38%増の40例で、南河内0.56、大阪市北部0.50、大阪市西部0.40であった。 流行性角結膜炎は20%減の8例で、三島0.50、中河内0.40、大阪市南部0.25である。

インフルエンザは22%減の6,569例、定点あたり報告数は22.04で、北河内34.05、南河内29.33、大阪市北部23.90、中河内23.23、堺市23.07であった。国内での第2週から第6週までのウイルス検出状況では、AH3が94%を占めている。



# 表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2023年 第7週2月13日~2月19日)

第7週の 順位	第6週の 順位	感染症	2023年 第7週の 定点あたり 報告数	前週比増減	2022年 第7週の 定点あたり 報告数	2023年第7週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	6.64	2%增	2.59	2歳_15%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.41	11%減	0.13	10-14歳_23%
3	5	RSウイルス感染症	0.21	38%増	0.11	1歳_38%
4	4	突発性発しん	0.19	3%減	0.22	1歳_44%
5	3	流行性角結膜炎	0.15	20%減	0.00	20歳以上_88%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	22.04	22%減	0.00	10-14歳_19%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

## 第7週のコメント

〜梅毒〜 大阪府における梅毒累計報告数は昨年同時期より多く、全国でも2020年5,784例、2021年7,873例と増加している

#### 全数把握感染症 梅毒 全国の梅毒の年間報告数は、2020年5,784例、2021年 2000 <u>∴</u> 2019 は過去最高の7,873例と増加している。2022年は大阪府 •• 2020 • 2021 では1,823例(2023年第7週時点)と、現行の集計方法 2022 1500 で過去最高の年間報告数であった2018年の1,188 例を 2023 大きく超えている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、 <sup>積</sup> 1000 生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体 報 内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して 告 感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌 数 500 薬の投与で治癒が期待できる。 0 梅毒(大阪府感染症情報センター) 梅毒とは(国立感染症研究所)

### 表 2. 大阪府全数報告数(2023年 第7週2月13日~2月19日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ( )内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報 告 数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	1								1	11
	アメーバ赤痢	1								1	4
	ウイルス性肝炎	1							1		3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3							3		14
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1						1
5類感染症	後天性免疫不全症候群	1				1					6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1		4
	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	13
	梅毒	18	1	2			1		2	12	173
	播種性クリプトコックス症	1					1				1
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 9,306 2020年1月以降累積 2,805,49							05,498			
 結核	<b>結核 新登録患者数:87名</b> (内 肺·喀痰塗抹陽性 33名)										
(2022年12月分)	(府内累積報告数 1,117名、内 肺·喀痰塗抹陽性 446名)										

(2023年2月21日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。 詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。